

TAC 地方上級・国家一般職 1.5 年総合本科生
Y.T.さん（22 歳）

合格：阿波市（上級行政）
内定：阿波市（上級行政）

【TAC 徳島校の良かったところ】
1. 島野先生との面接・プレゼン対策
2. 情報量
3. Web フォロー

【TAC を選んだ理由】
大学から家が遠いので、大学生協の公務員講座では、続かないと思いました。
TAC では Web フォローや、経験豊かな担任の島野先生がいらっしゃるため、こちらに決めました。

【学習期間や一日の学習時間と、筆記試験対策】
3 年生の頃に勉強をさぼってしまい、4 年生から実質的には始めています。
4～6 月に専門科目の動画を見て問題集を解く。
7～9 月に教養・専門科目の問題集を、ひたすら回しました。
平日 3～5 時間
休日 5～7 時間

【TAC でおすすめの勉強方法や教材、効果的な学習法】
テキストを読む、動画を見るだけでは、絶対に頭に入らないので、過去問をひたすら回してください。
私は文系なので、数的推理・自然科学・経済学は手をつけませんでした。

動画用のノートは不要です。テキストに書き込み、情報を一つのテキストに集約させました。
問題集はノートを作り、そちらに回答を書きました。試験直前に問題集の間違っている部分に正解を書き、覚えました。

【面接・集団討論など二次・三次対策】
阿波市のホームページ、広報あわを読み、自治体について調べました。
自己分析もしました。長所短所・志望動機・趣味・目指す職員像などを考え、自作のノートに書きました。

【この合格体験記のタイトル】
短期決戦で決める試験

【受験動機】
高校生の頃から公務員になりたいと思っていました。
大学 3 年生の頃に阿波市のインターンシップに行き、受験したいと思いました。

【今回の最終合格・内定の決め手】
最後まで粘り強く勉強・面接対策を行ったことだと思います。途中何度も心が折れそうになりましたが、両親や友人の応援があり乗り越えました。

【これから受験される方へアドバイス】
特に一次試験の対策は長く苦しいと思いますが、諦めないでください。自分に合った勉強法で効率よく、それでいて根気強く粘ってください。
それと面接に活かせられるので、3 年生の内に市役所のインターンシップに参加し、仕事内容や雰囲気、自分に合っているかどうか経験すると良いです。

【最後に一言】
私は直前期に駆け込みのように勉強して、苦労しました。できれば 3 年生の内から計画的に学習することをおすすめします。
ですが長期戦は苦しいので、とりあえず直前の 2～3 か月前から本気でやると、長続きします（私の話ですのでご参考程度に）。
面接は情報戦です。準備をしっかり行うべきです。思いがけない質問が来た時は黙り込まず、アドリブで大丈夫なので答えましょう。応援しています。ありがとうございました。